

編集後記

◆阪神・淡路大震災が発生してから早や一年余が経過しました。昨年はサリン事件やオウム事件で春夏は過ぎてしまい、晩秋には日本経済の浮沈にも影響する信用組合の経営不振、新年に入ると住宅金融専門会社の巨額の不良債権の発生が顕在化しました。経営の国際化が進む中で日本経済はどの方向に舵を取るのでしょうか。

◆現在の日本には経済だけではなく、社会にも歪な現象が見られます。中学生に多くの例を見ますが、「いじめ」が後を断たず、不幸にも「自殺」という最悪の事態を生じさせています。豊かな社会と言え一方では、心の荒廃が進行しています。「衣食足りて礼節を知る」と言われますが、殆どの人々が豊饒な生活を享受しているのではないのでしょうか。残念ながら豊かになればなる程に、礼節は失なわれ、欲望は一段と強まって来るようになります。これが人間の業と言うものなのでしょうか。

◆結局は人間倫理の問題だと思われま

す。他人の痛みや苦しみを感じ、また、思いやりの精神が涵養されることが何よりも大切です。本フォーラムにおいてもかかる視点からの研究発表が期待される場所です。企業の国際化・海外進出が拡大する程に経営倫理は一層に強く求められるところでは倫理感のある人材を育成することです。単に企業の問題ではなく、学校教育・社会教育を通じて人間として成長する過程において、家庭や社会が真剣に取り組み、豊かな精神の持ち主を育てることだと思われま

◆本号は論文中心の刊行となりました。対談や特別寄稿などの特別特集を組み得ませんでした。今後の反省といたします。

国際経営の背景には密度の高い調査と分析が行われ、その結果、理論が構築され、応用としての実践が機能します。理論と実践の中に心や精神が内包されていることが緊要かと思われま

(M)

国際経営フォーラム編集委員

三村 真人

金谷 良夫

国際経営フォーラム 第七号 ISSN 0915-8235

発行 一九九六年三月三十一日

(年一回発行) 非売品

編集 国際経営研究所

発行人 七田基弘

発行所 神奈川大学国際経営研究所

〒二五九-11 平塚市土屋二九四六

電話 (〇四六三) 五九-四一一 (代表)

FAX (〇四六三) 五八-九六八八

印刷 カサハラ印刷株式会社

〒二五九-11 伊勢原市白根四七五-1

◆本誌ご希望の方は、送料実費として切手二七〇円を添えて、右記の国際経営研究所の編集委員宛お申し込みください。在庫切れの節はご容赦ください。

◆本誌掲載記事・論文の一部または全部の転載は、事前に筆者または国際経営研究所から直接書面による許可を得た場合に限られます。